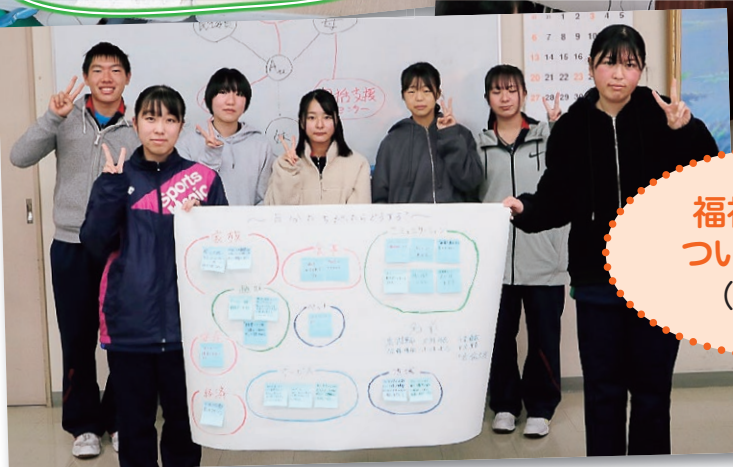


発見したことを未来へ



防災カードゲームで日頃からの
備えについて学びました

災害時に
役立つ知識を
身につけよう！



福祉の仕事に
ついて学ぼう！
(障がい編)



社会福祉法人 仁愛会
一関ワークキャンパスの
職員の皆さま

ボランティアスクールを開催

一関市ボランティアセンターでは、市内の中
高生を対象に、福祉に関する学習・体験を通し
てボランティア活動の理解を深めることを目的
に、「ボランティアスクール」を開催しています。

今年度は、「災害に役立つ知識」(11月5日)
と「福祉の仕事」(11月19日)をテーマに開催
し、13名が参加しました。

19日には、一関ワークキャンパス千葉次長兼
総務課長をはじめ8名の職員の皆様を講師に、職
種ごとの業務内容等を紹介していただきました。

「お互いの立場を理解してコミュニケーション
をとるように心がけている」とのお話もいただ
き、参加者からは「将来仕事をするうえで大切
なことをたくさん知ることができた」など、こ
れからの将来につながる感想が寄せられました。

今後も、ボランティアセンターは、「ボラン
ティア活動をしたい」などの市民の気持ちを応
援していきます♪

ふれあいネットワーク

いのちのせき

社協 だより

第67号

[2023年1月1日発行]

目次

- 新年のご挨拶・食料贈呈式 P.2
- 地域の支え合い活動応援事業 P.3
- 在宅介護者の集い開催・ファミサポとは？ P.4
- 事業のご案内 P.5
- 支部紹介コーナー・
地域福祉コーディネーターが行く P.6
- フレイル予防のポイント・まごころ寄附 P.7
- 赤い羽根共同募金運動の取組み P.8

この広報は、皆様からいただいた共同募金の助成を受けて
発行しております。



新年のご挨拶



社会福祉法人一関市社会福祉協議会
会長 辻 山 慶 治

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
 皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。
 昨年は、コロナに明け暮れて、感染状況も一時は落ち着くかと思われるときもありましたが、第6波が来て、第7波では過去最大の感染者数を記録するなど、依然として安心できない状況が続いております。
 感染防止策とは言え、ご面倒とご不便をおかけしてきましたが、皆さまのご理解とご協力をいただき、事業ができましたことに感謝申し上げます。
 また、多くの方から食料寄贈も多く寄せられるなど、善意の輪の広がりを強く感じられました。
 今年も、引き続き感染拡大防止策としてマスク着用・消毒・検温、そしてワクチン接種の推進などを行い、コロナに負けずに「支え合い 幸せ感じる 地域の暮らし」を事業の基本理念として、職員一同邁進してまいります。
 結びに、今年一年皆さまが笑顔で過ごせることを祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



まごころこめて



11月24日と12月9日に食料贈呈式が行われ、いわて生活協同組合様、一関青年会議所様より食料をご寄贈いただきました。

いわて生活協同組合様からいただいた食料は、11月15日に実施したフードドライブに寄せられた地域のみなさまからのご寄付で、令和2年度の実施から今回で5回目となります。

また、一関青年会議所様からは、OBの方々や各種例会に参加された市民の方々のご協力もいただき、レトルト食品やお餅などをご寄贈いただきました。一関青年会議所様と当会は令和3年9月にパートナーシップ連携協定を締結しており、「誰一人取り残さない社会の実現」を目指し、継続的な取り組みを行っています。



フードドライブの様子



いわて生活協同組合様



一関青年会議所様

いわて生活協同組合様が実施した「フードドライブ」とは、当日お店で購入した対象商品を店舗でお預かりし、当協議会に寄付していただく取り組みです。

いただいた食料は、12月24日実施の冬休みフードパントリー事業で活用させていただきました。フードポストには、地域のみなさまからたくさんの食料が寄せられています。ご家庭で余っている食品がありましたら、フードポストへご持参ください。





地域の支え合い活動を応援します！ 令和4年度「地域の支え合い活動応援事業」



一関市共同募金委員会では、住民参加による地域の支え合い活動を推進することを目的に、地域で身近な福祉課題に取り組んでいる団体が実施する事業に対し、助成を行っております。

第2回の期間に応募があった事業について、一関市共同募金委員会審査委員会による審査の結果、下記のとおり助成が決定しました！

事業名	実施団体名	活 動 内 容	決定額
雪かき支援活動	関が丘五区 雪かき支援隊	雪かきに難儀している高齢者世帯の雪かき支援を行う。	50,000円
交流いも煮会	ふれあい委員会	空家だった古民家を利用し、いも煮会を通して地域住民の交流を図る。	50,000円
東山おいとこ大会 開催事業	東山ボランティア 連絡協議会	地域の伝統芸能活動を通し、ボランティア団体の活動の啓発を図る。また、町民のボランティア活動に対する意識の高揚と活動を推進する。	50,000円

※12月23日をもって、第3回の受付は終了しております。

詳細については、一関市共同募金委員会各地区事務所（8頁の本部・各支部連絡先を参照）へお問合せ下さい。

この事業は、**赤い羽根共同募金**の助成を受けて実施しています。

助成団体の活動を紹介！

広がる地域の輪

ふれあい委員会（大東町猿沢）では、上記事業の助成を受け11月5日にふれあい交流館「なに〜か・あ〜る」を会場に、地域の皆さんの地域交流を目的として秋の味覚を味わう「交流いも煮会」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんの方々に参加していただき、峠山伏神楽保存会様の権現舞の披露もあり、おいしいいも煮に舌鼓を打ちながら楽しく賑やかなひと時を過ごすことができました。

これからも地域の集いの場を活用して、世代間も含めた地域交流を続けていきたいと思います。

ふれあい交流館「なに〜か・あ〜る」では、令和4年6月より空き家になっていた古民家を地域の集いの場として、ふれあい喫茶やマルシェ、講演会等を開催しています。



おいしい“いも煮”に舌鼓♪



ふれあい交流館「なに〜か・あ〜る」

日常の中にホッとする時間を ～「令和4年度第1回在宅介護者の集い」開催～

10月13日から21日の4日間、要介護4または5の方を在宅で介護している方を対象に、一関市と共催で在宅介護者の集いを開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から4会場で分散開催し、計34名の方にご参加いただきました。

今回は、株式会社森永乳業様を講師に、食事が進まないときの対応など食事についての講話をいただき、その後は参加者のみなさんで座談会を行いました。参加者からは「これからの介護に役立つようにしたいです」「みなさんのお話が聞けてほっとする時間となっています」などの声をいただきました。

今後も集いを開催できるよう、感染対策を徹底して企画してまいります。



座談会の様子



講師の森永乳業様



参加者へ配付された
試供品

～ファミリー・サポート・センターとは?～

ファミリー・サポート・センターは、社会福祉協議会が仲介となり、地域の皆さんの力で子育てをお手伝いしています。支援の内容は、通院等の急用や仕事などで子どもを同伴出来ない場合に一時的にお預かりしたり、送迎を行ったりと、助け合いの気持ちで活動しています。

協力会員と両方会員のみなさまには、相互支援活動に必要な知識を得ることを目的に、養成講座の受講をお願いしております。

今年度は、子どもを預かる上で大切な救命講習と事故防止等の内容で5回開催し、延べ24名の方が受講されました。



協力会員：育児のお手伝いをしたい人

依頼会員：育児を手伝ってほしい人

両方会員：依頼会員と協力会員の両方を兼ねる人

※預かる方は有償
ボランティアです。

問合せ先 一関市ファミリー・サポート・センター
TEL 0191-23-6020

詳細については、当協議会ホームページからご覧いただけます。

自分ひとりで判断することが不安な方へ

「あんしんねっと（日常生活自立支援事業）」

社会福祉協議会では、認知症の高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力に不安がある方でも安心して地域での生活が送れるよう、福祉サービスの手続きや日常の金銭管理、書類の保管などのお手伝いを実施しています。

利用できる方

- ◎福祉サービスの利用のしかたがわからない…。
- ◎日常的な金銭管理（預貯金の出し入れ）が上手くできない…。
- ◎書類や印鑑をしまい忘れる…。



- ◎公共料金、医療費の支払いができない…。
- ◎お金を計画的に使えない…。

等でお困りの方

受けられるサービス

- 福祉サービスの利用援助
 - ・福祉サービス利用に関する情報提供、相談
 - ・福祉サービスの利用料などの支払い手続き
- 日常的な金銭管理
 - ・公共料金、医療費の支払い手続き
 - ・預貯金の出し入れの手続き
- 書類等の預かり
 - ・預貯金通帳などの預かり 等



相談は無料です。サービスについて詳しく知りたい方は社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

〈お問合せ先〉

一関市社会福祉協議会
TEL 0191-23-6020
担当 佐々木／田淵

1人で悩んでいませんか？

くらしサポートセンターいちのせきでは、家計の見直しや、使える制度を案内するなど、安心して生活ができるようお手伝いします。

1人で悩まず、お気軽にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症により 緊急小口資金等の特例貸付を受けた方へ

返済にお困りの方は、まずご相談ください。

返済免除にならなかった場合でも、事情をお聞きして、返済の猶予や毎月の返済額を変更できる場合があります。

また、一緒に家計を見直してほしい、債務整理について知りたい、生活を立て直したいなど、生活にお困りの場合は、ご相談ください。

家計のやりくり
が心配

仕事が
見つからない

どこに相談したら
いいかわからない



くらしサポートセンターいちのせき
TEL 0191-23-6020

支部紹介 コーナー

当協議会には8つの支部があり、ここでは各支部の取組みを紹介します♪
今回は、花泉支部と大東支部のHOTな話題をお届けします！



花泉

私たちの取組みが支援に繋がれば 高校生が食料支援事業に協力

花泉高校で取り組んでいる魅力化促進事業、花プロの福祉・子育てグループより食料品の寄附をいただきました。子育てに関する困りごとを解消したい！子ども食堂もやってみたい！その一環で、文化祭で生徒や保護者に呼びかけして寄せられた食料です。取組みに参加した生徒は「自分にも出来ることがあると知り嬉しかった。今後も様々な取組みを調べて実施していきたい」と話してくれました。



花泉高校 花プロの福祉・子育てグループによる食料品の寄附

大東

赤い羽根共同募金の取組み

令和4年度ボランティア協力校の大東高校と大原中学校の協力で、街頭募金にかわる取組みとして、募金の呼びかけビデオを制作しました。

呼びかけの内容は、それぞれの学校で共同募金の趣旨が伝わるよう工夫し、制作した映像は、社協大東ふくし祭り「ゆいっこ広場」会場受付近くに設置したテレビで放映し、来場者へ募金を呼びかけました。



大原中学校 ビデオ制作の様子
(大東高校は8頁に掲載)

地域福祉 コーディネーターが行く



地域福祉コーディネーターは地域の会議等へ参加し、地域の現状や福祉課題の把握に取り組みます

10月22日にツクイー関・ツクイ山目合同マルシェが行われました。

開催にあたり、株式会社ツクイ様から出店者募集についてご相談をいただき、赤い羽根共同募金のブースを設置することとなりました。一関修紅高校の生徒さんにご協力をいただきながらイベント募金を実施し、来場された多くの方々から募金をいただきました。

地域福祉コーディネーターの私も参加させていただき、コロナ禍においてイベントの開催が難しくなっているなか、地域の皆さまに直接感謝をお伝えできる貴重な機会となりました。皆さまからいただいた募金は、地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。

当日は、地域の福祉事業所による野菜販売など様々なブースが出店され、大勢の来場者で賑わいました。



あべゆみ
一関地域担当の阿部由美です。
関係機関との連携が必要な場面や、福祉課題で協力が必要な場面など、何かありましたらお声掛けください。地域課題の解決に努めて参ります。

各支部（8頁参照）または各地域担当の地域福祉コーディネーターへお気軽にお声がけください！！

コロナ禍でも健康づくり

新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種後も、高齢者や糖尿病などの基礎疾患のある人は注意が必要です。また、感染予防と合わせて注意しなければならないのは、外出の機会が減るなどして、心身機能の低下を招くことです。

高齢期における、筋力低下や低栄養などによって心身の機能が低下し、弱った状態を「フレイル(虚弱)」といいます。多くの人がフレイルの段階を経て要介護状態になっていきます。

フレイルの進行を防ぐ生活習慣のポイント!

- **運動**：屋内で歩いたり昇降運動をしましょう!
- **食生活**：1日3食、栄養バランスの良い食事をとりましょう!
- **口腔ケア**：口を清潔に保ち、しっかり噛んで食べられるように口や舌の筋力を鍛えるなどを積極的に行いましょう!



地域の友人たちとの交流で、互いに支えあうことも健康づくりに大切です!

まごころ寄附

令和4年9月から令和4年11月までに、市民の皆様からご寄附がありました。
皆さまからいただいたまごころ寄附は、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

一関支部

真柴字中田	千葉淳子様	3,000円
	有限会社トロイカ	
	代表 高橋 正様	500,000円
	舞川地区福祉活動推進協議会	
	会長 伊藤 一様	35,898円

田河津字束稲	小野寺 三 男様	50,000円
松川字六日町	石川 淳様	100,000円
長坂字中倉	佐々木 常 幸様	100,000円
奥州市前沢	阿部 智栄子様	手作り雑巾30枚
田河津字野土	河津 藤 トヨ子様	タオル73枚

花泉支部

花泉芸術文化協会		
舞踊部門一同様		10,000円
匿名		5,254円
天神クラブ		
会長 佐々木 昌 夫様	手縫いの雑巾120枚	

室根支部

折壁字宝下	佐藤 藤 章様	50,000円
折壁字中里	小三 浦 智 成様	50,000円
津谷川字竹野下	小野寺 清 志様	100,000円
津谷川字中磯	小野寺 寛 様	30,000円
矢越字二本木	小野寺 紘 様	50,000円
矢越字高沢	岩 淵 一 浩様	50,000円
折壁字田茂木	菅 藤 好 和様	50,000円
折壁字中西	佐 熊 谷 玲 子様	50,000円
津谷川字中磯	熊 小 山 清 美様	100,000円
折壁字宝下	小三 山 武 男様	100,000円
折壁字新館前	小三 浦 重 喜様	50,000円
矢越字湯舟		50,000円

大東支部

洩民字八幡前	小崎 時 子様	50,000円
鳥海字前畑	伊東 寿 実様	30,000円
大原字折坂	伊東 忠 英様	50,000円
猿沢字金取	小野寺 利 信様	50,000円
猿沢字倉林	熊谷 芳 昭様	50,000円
沖田字八日町	及川 智 子様	100,000円
大東芸術文化協会摺沢支部		
会長 浦野 清 子様		10,000円
匿名		尿取りパッド68枚
		紙おむつ83枚

川崎支部

門崎字館畑	千田 葉 諒 子様	30,000円
薄衣字矢作館	米 邊 倉 孝 一様	50,000円
薄衣字上巻		50,000円

千厩支部

磐清水字北山	小野寺 正 人様	100,000円
奥玉字宝築	千葉 誠 徳様	50,000円
千厩字町	及川 正 弘様	100,000円
千厩中学校	昭和40年度卒業生	
代表 皆川 修様		21,140円

藤沢支部

徳田字車田	三 浦 政 男様	100,000円
増沢字長羽	三 浦 雅 喜様	50,000円
黄海字白石	伊藤 安 臣様	100,000円
黄海字深田和	伊東 幸 一様	100,000円
徳田字湯戸	伊 浦 山 正 悦様	7,170円
徳田字馬場	三 島 洋 一様	100,000円
茶道裏千家藤沢会		5,000円
花王二六会		
佐藤 四 郎様		16,000円

東山支部

田河津字比良根	大内 節 郎様	30,000円
松川字滝ノ沢	大神 崎 清 一様	50,000円
長坂字長平	吉 田 繁 美様	50,000円

黄海地区住民自治協議会		
産業部 軽トラ市様		28,042円
大橋一座		
座長 川崎京香(伊藤節子)様		30,000円



令和4年度赤い羽根共同募金運動の取組み

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まり、各地で様々な取り組みが行われました。共同募金は、「じぶんの町」で行われるさまざまな福祉活動を応援する仕組みで、私たちが住む地域や福祉施設などの身近なところで活用されています。

イベント募金の実施

学校のご協力をいただき、イベント募金を実施しました。



ツクイー関・ツクイ山目合同マルシェ
10月22日開催 協力：一関修紅高校



大東支部ふくし祭り「ゆいっこ広場」
11月20日開催 協力：大東高校、大原中学校

赤い羽根自動販売機設置の取組み

一般社団法人やさいサラダ（葛西信昭代表）に、11月から「赤い羽根自動販売機」を設置いただきました。

この「赤い羽根自動販売機」は、購入した飲料の売り上げの一部が「赤い羽根共同募金」に募金される仕組みで、ドリンク1本から始められる募金となっています。

現在市内には、高齢者施設や保育所などに8台設置されています。



従業員と利用者さんで休憩時間に「ほっと一息…」利用しています♪
やさいサラダは、障がい者就労支援事業所を運営しており、農作業への従事のほか、各種の実習や訓練、相談事業などを行っています。



※やさいサラダで設置した自動販売機は、日本財団とのコラボ機となっております。

上記のほか、スーパーや地元商店街のご協力をいただき、市内約80箇所に募金箱を設置させていただきました。さらに、地域のみなさまからの戸別募金、児童や生徒のみなさまからの学校募金、法人や企業のみなさまからの法人募金、職域募金など、たくさんのあたたかい募金をお寄せいただいております。

今年度の募金運動の実績については、次号で報告いたします。

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ <http://www.ichinoseki-shakyo.com/>



本部・各支部連絡先

本部・一関支部 (23-6020)	花泉支部 (82-4002)	大東支部 (71-1177)	千厩支部 (53-2885)
東山支部 (47-3238)	室根支部 (64-3983)	川崎支部 (43-4323)	藤沢支部 (63-5122)